

～「クロス・センダイ・ラボ」近未来技術実証ワンストップセンター事業～ 「IoTを活用した水位監視システム実証」 小松島公園および下水道北管理センターで実証実験を行います

「クロス・センダイ・ラボ[※]」では、近未来技術実証ワンストップセンター事業として、民間企業等によるAIやIoT等の近未来技術の実証実験の実施を支援する取り組みを進めています。

このたび、有限会社デザインオフィス・シィからの提案を受け、下水道北管理センター協力のもと、IoTを活用した水位監視システム実証実験を行います。この実験を通じて、水位監視システムを水路やため池等にも展開し、大雨災害で増加する水路の氾濫などによる洪水を把握するための新たな情報共有ツールとしての可能性を探ります。

1 実証実験について

(1) 内容

有限会社デザインオフィス・シィが開発中の水位監視システム（さるぼぼアラーム）を検証する実証実験を行います（詳細は別添資料をご覧ください）。実験では、小松島公園内の小松島沼に水位計測装置を設置し、小松島公園と下水道北管理センターとの間で水位や気象に関するデータの自動伝送を行います。

(2) 期間 8月7日（金）～令和3年3月（予定）

(3) 場所 小松島公園（青葉区小松島4丁目）
下水道北管理センター（泉区上谷刈字沼下1）

(4) 提案事業者 有限会社デザインオフィス・シィ（岐阜県下呂市金山町金山827-1）

2 問い合わせ先

有限会社デザインオフィス・シィ 星谷 （電話）0576-34-0028

3 取材について

8月7日（金）に小松島公園で取材を受け入れます。取材を希望される方は8月6日（木）までにプロジェクト推進課（電話214-1254）へご連絡ください。

※ クロス・センダイ・ラボ

民間企業等からの提案を一元的に受け付ける窓口であり、次の2つの事業で構成されています。

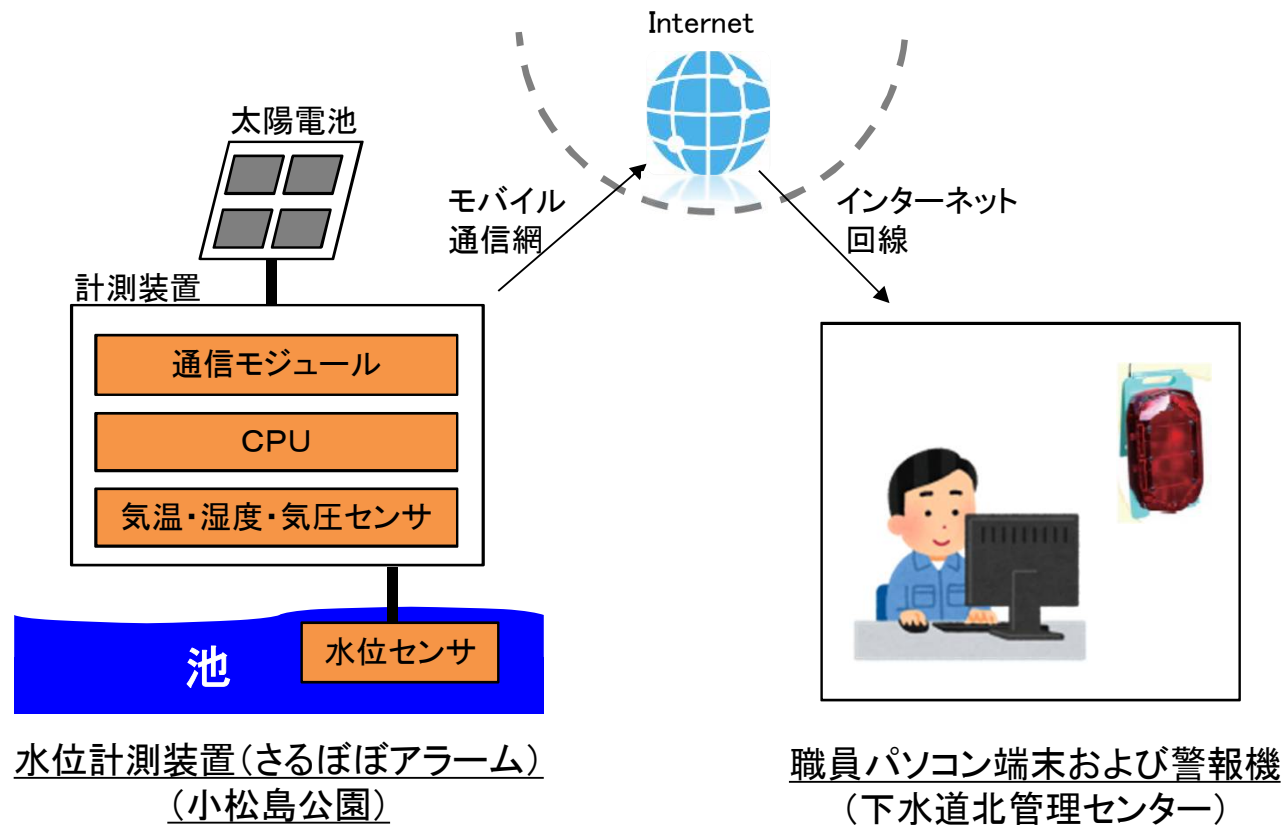
(1) パートナシップ推進事業

民間企業等から行政・地域課題の解決等に向けた提案を幅広く受け付け、対話を重ねながら提案の実現に向けた支援を切れ目なく行うことで、スピーディーかつ強力に連携を推進します。

(2) 近未来技術実証ワンストップセンター事業

AI、IoT、自動走行、ドローン等の近未来技術の発展を推進するため、市内で行おうとする近未来技術の実証実験について、必要な手続きに関する相談の受け付け、関係機関や実証実験のフィールドの管理者等との調整等を行い、民間企業等による実証実験の円滑な実施を支援します。

■実証システムの構成および設置(イメージ)



水位計測装置設置イメージ



遠隔監視画面イメージ

特徴

- カンタン設置
 - ・ 商用電源および通信ケーブルの配線が不要なため、装置の取付け・取外しが容易
- いつでもどこでも
 - ・ 日中は太陽電池、夜間および雨天時は蓄電池により動作可能
 - ・ 携帯電話の電波があればどこでもデータ伝送でき設置可能(例えば、山間部の沢やため池)
 - ・ インターネットに接続できる環境であればどこでも監視可能(例えば、モバイルPCやスマホ端末)